



豊栄トランスポート株式会社

会社説明

豊栄トランスポート株式会社は、2019年3月に豊栄通商株式会社の海運部門が独立し、東京都江戸川区に設立された外航海運のエキスパート集団です。同社は、親会社である豊栄通商グループが長年にわたり築き上げてきた製鋼原料（スクラップ）の輸出や鉄鋼製品の輸入という強固なビジネス基盤を背景に、物流の要となる海上輸送を担うべく誕生しました。

同社の最大の強みは、商社系海運会社としての「荷主視点」と、船舶を自ら保有・管理する「船主・運航者視点」の両輪を備えている点にあります。主要な取引先は韓国、中国、台湾、ベトナムといった東アジア・東南アジア諸国であり、月に10船を超える大型船の船積み・船卸しをこなすなど、設立から短期間で急速な成長を遂げています。近年では、脱炭素社会のニーズに応えるべく、バイオ燃料の輸入や、石炭輸送の拡大など、取り扱う荷役の多様化も積極的に進めています。

保有船舶についても着実に拡充しており、2020年に「HOUEI VENUS（DWT 8,680MT）」を購入したのを皮切りに、2021年には新造船「HOUEI EMBRACE（DWT 5,500MT）」を就航させました。さらに、2023年には中国・煙台港での保税貯炭業務や、グループ会社（HOUEI SHIP MANAGEMENT）による自社船舶管理業務を開始するなど、ソフト・ハード両面で体制を強化しています。

社風は、代表の佐藤氏をはじめとする「若さ」と「アグレッシブさ」が特徴です。既存の海運の枠にとらわれず、お客様の細かなニーズに即座に応える機動力は、大手海運会社にはない独自の競争力となっています。また、西葛西を拠点としながらも、上海やシンガポールを含むグローバルなネットワークを駆使し、世界の海を舞台に活躍するダイナミズムを体感できる環境です。グループ内には食品事業やギフト事業を展開する関連会社もあり、多角的な事業展開による経営の安定性も、求職者にとって大きな魅力の一つといえます。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

船舶傭船業（チャーターリング） 倉庫保管管理業務 船舶代理業 船舶運航業 船舶売買業

代表取締役

佐藤 海龍

設立年

2019年（平成31年）3月1日

資本金

1,000万円

従業員数

1 - 10人

URL

<https://houeitransport.co.jp/company.html>

オフィス情報

メインオフィス

〒1340088

東京都 江戸川区 西葛西6丁目8番7号

伊藤ビル3階